



TOHOKU
UNIVERSITY

医工学セミナー

集え!

日本の医療機器 イノベーションの担い手たち

会場 東北大学加齢医学研究所研究棟7階、セミナー室①

12月14日(水)

18:00~20:00

排泄ケアデバイス D Free 開発の裏側 ～メディカル IoT デバイス開発における課題～

講演者: 九頭龍 雄一郎 トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社 取締役CTO

排便。小さい子供のトイレトレーニングから高齢者の介護までかかる非常に大きな問題です。そして若い人だって。。。言えないだけで、いろいろなまつわる話はないでしょうか?

その一方で、「恥ずかしい」「人に知られたくない」ニーズをどのような観点から捉え、どのようなユーザーエクスペリエンスを提案していくかは、世界中のメディカルデバイス開発者も苦労を重ねながら知恵を絞っているトピックです。

本講演では、九頭龍雄一郎さんに最高技術責任者CTOを務められるトリプルダブリュー株式会社が開発を進めるD Freeについてエンジニアとしての「メディカルIoT (internet of things:モノのインターネット) デバイスの開発」という視点でどのような課題がありどのように解決していきかを中心にご講演いただきます。日本の大手企業から米国のスタートアップへと大胆なキャリアチェンジを図った理由、シリコンバレーで獲得したもの、そして、再び日本のスタートアップで実現しようとしていることについてもお話しいたします。



Profile ~Yuichiro Kuzuryu~

1978年東京都出身。東工大を卒業後、ヤマハに就職。ヤマハでの製品開発、新規事業開発などを経て、33歳のときに吉川氏との出会いをきっかけにヤマハを退社、シリコンバレーにわたり、MiseluというAndroid楽器を開発する米国スタートアップでの挑戦の道を選んだ。同社の第1号社員としてハードウェアエンジニアとして、約20名のエンジニアの中心として活躍。2014年に創業したトリプルダブリュー株式会社が2016年2月に政府系機関から、さらに7月にシリーズAラウンドで約5億円調達したのを機に、CTOとして同社に迎えられ、chief technical officer (最高技術責任者)としてD Free (排便までの時間をアラートするデバイス)の事業化に取り組む。シリコンバレー在籍時にはさまざまなTechコンペに個人で出品するなど、根っからの電気エンジニア。

【主催】地域イノベーション戦略支援プログラム「知と医療機器創生宮城県エリア」
人材育成プログラム代表者 医工学研究科教授 出江 紳一

【共催】分野横断型医工学連携プラットフォームBASIC

【後援】東北大学大学院医工学研究科

東北大学
加齢医学研究所

